

大抵の人は大人にな	るにつれて、生活の中	で印鑑を押す機会が増	えるのではないでしょ	40
うか。用途は、例えば	宅配便を受け取るとき	や、銀行関係の書類や	領収証を書くときなど	80
の日常的なものから、	不動産を売買する、婚	姻届を提出するなど実	に多種多様です。わた	120
しは、役所へ持参した	書類になつ印がないと	いう理由で、受理して	もらえなかった経験が	160
何度もあります。↓				169
こういった例は、日	本における印鑑の社会	的な信頼度の高さを表	していると思います。	209
大学を卒業するとき、	父親から「むやみに押	してはいけない」とい	う言葉とともに、黒い	249
革製のケースに入った	実印を渡されました。	押印というその行為が	、時には取り返しのつ	289
かない不幸を招いたり、	経済的な痛手につな	がったりするからだど	、ふだんは陽気な父親	329
が真剣に語っていた姿	をよく覚えています。	社会人となり、職場で	自分の部署にかかわり	369
のある多数の回覧書類	などに、毎日のように	押印していますが、専	ら中にインクが入った	409
スタンプ状のものを使	用しています。実は、	アメリカ支社へ初めて	出張したときも、上着	449
のポケットに忍ばせて	いましたが、そこでは	一度も使うことはありません	でした。なぜな	489
ら、欧米諸国では直筆	のサインが確認や了承	の意味を持ち、本人で	あることの証明になる	529
からです。↓				535
さて、現存する日本	最古の印鑑は、中国の	皇帝から授けられたも	のだと、子供のころに	575
学校の先生から教わり	ました。教科書にはそ	の写真も載っており、	黄金に光り輝く判は、	615
いかにも権威の象徴と	いった雰囲気でした。	日本において、本格的	ななつ印の風習が始ま	655
るのは、法令の制度が	整った奈良時代以降と	されています。中世に	なると書き文字を彫っ	695
たような判が出現し、	その技術は戦国武将た	ちが自らの権力や個性	を誇示するための独特	735
な印章へと受け継がれ	ていきます。江戸時代	には文化や商業の発展	に伴い、一般庶民にも	775
名前を自署する必要性	が高まるのですが、字	が書けない人が多かつ	たために、判は大いに	815
普及したとされていま	す。明治時代になると	、法的にも実印を重要	視する制度が確立し、	855
それを機に現在のよう	に定着していったそう	です。さらに、書画の	隅に作者のサイン代わ	895
りに押される雅号の印	は、芸術的な観点から	も注目を集めているよ	うです。	929

## 初段速度模擬問題 2 (模範解答)

<p>源氏物語は、平安朝 台は京都で、天皇の子 用紙に換算すると約2 り、登場人物は約50 非常に貴重な資料でも れたり、香道や扇を投 発展を遂げていく。作 まだになぞ解きのよう 編小説といわれており されている。これを専 ている。↓</p> <p>例えば、全体の構成 という主張もあり、さ けであるが、これだけ 者を魅了してしまうほ で、日本の経済や文化 場するのはすべて歴史 について解説がなされ によると、わたしたち た資料であり、我々の である。つまり、この 論家は想定しているの だ。↓</p> <p>源氏物語以外の文学 に見付からないのでは 長編小説であるとい う</p>	<p>10 50 90 130 170 210 250 290 330 370</p> <p>415 455 495 535 575 615 655 695 735 775 815 828 868 908</p>	<p>時代に一人の女性作家 供として誕生した男性 400枚にも及ぶ長さ で、小説に出てくる時 代は約70年にもわた る。和歌が頻りに使 われ、当時の王朝文 化を知るうえでは 非常に貴重な資料 である。後世になっ て、絵巻が描かれた り、登場人物が歌の 題材にされたり、香 道や扇を投げるゲー ムの点数に使われ たりして、文学の 域を越え、さまざま な発展を遂げてい く。作者は本当に女 性なのか、といった 論議がされること でも有名で、いま まだになぞ解きの ような精査を重ね る人もいる。一般 的な概念としては 、世界で最古の 長編小説といわれ ており、英語やフ ランス語などさま ざまな言語に訳 され、諸外国でも 紹介されている。 これを専門に研究 している学者も 多く、それゆえに あらゆる学説が 飛び交っている。 ↓</p> <p>例えば、全体の構 成について内容を 調査してみた結 果、2部という 人もいれば、3 部だという主張 もあり、さらに 4部であるとし る説もある。論 者によって区 切る場所が違 うだけである が、これだけ 多くの分け方 があることから も明白なよう に、多くの研 究者や文学者 を魅了してし まうほど、こ の作品は日本 人に愛されて いるのである 。ある評論家 の著作で、日 本の経済や文 化に影響を与 えた人を独自 の観点で紹介 している本が ある。それに 登場するのは すべて歴史上 の武将や政治 家、学者であ る中で、たっ た一人、実在 しない人物に ついて解説が なされ、読者 を驚かせた。 それが、源氏 物語の主人公 だったのだ。 その本によ ると、わたし たちが日本人 が平安貴族の 生活ぶりや精 神世界を想像 するとき最も 適した資料 であり、我々 の物の考え方 や価値基準に 大きな影響を 及ぼしていると 説いているの である。つま り、この偉大 な小説が品と いう概念の原 点になったの ではないかと、 この評論家は 想定している のだ。↓</p> <p>源氏物語以外 の文学で、そ の国の歴史や 価値観に影響 を与えた例を 探してみると 、ほかに見付 からないのは ないだろうか 。そういった 意味において も、源氏物語 は世界最古の 長編小説であ るという事実 だけでなく、 希少価値のあ る物語である ことが分かる 。</p>	<p>40 80 120 160 200 240 280 320 360 400 405 445 485 525 565 605 645 685 725 765 805 818 858 898 935</p>
--	--	--	--

初段速度模擬問題 3 (模範解答)

わたしたち人間は、 10 能があります。動く物、 50 その補給のために食べ 90 は太陽光線や風などで 130 ゆる生物は自然の中で 170 欠な条件なのです。↓	食べるために生きてい 20 、と書く動物は、文字 60 ざるをえません。あま 100 り動かないと思われが 140 健康で生きていくため 180	るのではなく、生きる 30 ために食べるという本 70 ギーを消耗するので、 110 ちな植物でも、実際に 150 です。このようにあら 190 に食生活こそ必要不可 210	40 80 120 160 200 210
太陽系の中でも唯一 220 れています。そして、 260 てきました。悠久の歴 300 この地球の中で、日 333 います。日本人のルー 373 れを食べて生活をして 413 でもありました。それ 453 発見される遺物の化石 493 使用により、煮たり焼 533 品などの加工食品が作 573	表面に大量の水が存在 230 する地球は、約45億 240 まれ育ち、長い時間 270 を演じてきたので 310 まで周囲を海で囲まれ 343 米や麦、野菜や果物な 383 や海藻などの海の幸も 423 から不変の営みであっ 463 から証明されています。 503 いたりする料理に発達 543 られるようになりました。↓	年前に誕生したといわ 280 を経て進化や分化を遂げ 320 す。↓ 363 た幾つかの島に住んで 393 どの農産物を作り、そ 433 多食してきた海洋民族 473 たことは、貝塚などで 513 食べていた物が、火の 553 で保存性の高い冷凍食 586	250 290 323 363 403 443 483 523 563 586
しかし、現在でも自 596 べるのが普通で、その 636 日本列島は南北に長 676 異なります。例えば、 716 多種多様です。魚介も 756 に変化があるのは当然 796	自然界で生きる動物は、 606 ルールを忠実に守って 646 いることが研究の成果 686 あり、その季節の移り 726 代表されるように、野 766 食生活、環境によって 806	厳しい自然の中でも栄 616 で分かっています。↓ 656 変わりで旬の食べ物も 696 野菜や果物は季節ごと 736 それぞれの形態や成分 776 なく量も少ないことが 816	626 666 706 746 786 826 833
ありがたいことに、 843 ため、経済的にも安価 883 などの大きなメリッ 923	海の幸や山の幸とも 853 に入手できます。同じ 893	旬の物は美味で栄養価 863 が高く、大量に出回る 903 食べ物でも、せっかく 933	873 913 940

かつてこの地球上に	は、多種多様な恐竜が	栄華を誇り、動物界の	王者として君臨してい	40
た。日本でも1987	年に、岩手県で化石が	発見されて話題になっ	たが、その後も九州や	80
北陸などで、次々に骨	が発掘されている。し	かし今から6500万	年ほど前の白亜紀末期	120
に、彼らはこつ然とそ	の姿を消してしまう。	同時に、鳥類や魚類の	一部も絶滅している。	160
こうした歴史的事実は	、研究者や愛好家の好	奇心をかきたて、さま	ざまな議論を引き起こ	200
している。しかしその	原因は、現在でも正確	に解明されてはいない。	↓	232
どれも推測にすぎない	が、100以上もある	諸説の中には、巨大	化しすぎて体重が大幅	272
に増加し、運動不足に	陥ったというものがあ	った。また、大陸が分	離したことで気候が変	312
わり、寒さのために、	えさがなくなったと考	える人もいた。さら	には、食中毒や脳の異常	352
など、驚くような理由	まで飛び出している。	中でも興味深かったの	は、1億年ほど前に植	392
物界に異変が起こり、	それまで草食恐竜が好	んでいた、しだ類やそ	てつに代わり、被子植	432
物である柳や桑が大繁	殖したのが原因だとい	う説だ。それまでは、	軟らかく消化のよい樹	472
皮を選んで食べ続けて	きたのに、自分の歯で	かみ砕けないほど硬い	物しか口にできなくな	512
り、しかも巨体を維持	するためにそれらを大	量に飲み込んでしまっ	たことによる悲劇だ。	552
突然、彼らの目の前に	あるえさの種類が激変	し、体調を崩して死滅	したという憶測は、一	592
概に否定できない気が	する。↓			606
その中で最も奇想天	外だったのが「超新星	の爆発説」だ。これは	、太陽系から15光年	646
ほど離れた場所で、そ	うした自然現象が起こ	ったと仮定し、地球を	包む空気の中に強烈な	686
宇宙線が入り込み、酸	化窒素を発生させてオ	ゾン層を破壊したとい	うものだ。現代社会で	726
も、大きな環境問題と	なっているのでは、ご	承知のかたも多いと思	うが、太陽から発せられ	766
る紫外線は非常に強力	で、それを遮る物質が	消滅すれば、地球上に	存在する動植物に悪影	806
響を及ぼすことは必至	だ。何らかの変化を被	ったえさを口にした恐	竜たちが、その後どう	846
なったかは容易に想像	できるし、もしかした	ら彼ら自身の体に、異	変があったかもしれな	886
い。飽くまで仮説の域	を出ないが、もしも彼	らと現代人が、偶然に	も同じ課題に直面して	926
いるとしたら、今こそ	わたしたちの良識や知	性が試されるときの	かもしれない。	963

万国博覧会の歴史は、1851年のロンドンから始まる。会場となったハイドパークに	40
は、鉄とガラスで造られた巨大な温室のような水晶宮と呼ばれるパビリオンが設計され、	80
会場のシンボルとなった。当時すでに、約40か国が参加し、入場者も600万人に達し	120
て、興行的にも大成功を収めた。↓	136
日本が初めて参加したのは、1867年のパリ万博である。当時の江戸幕府はフランス	176
公使ロッシュの勧めに従い、陶器や金細工、よろいや刀剣、浮世絵などの特産品を集め、	216
将軍の弟を代表とする使節をパリに派遣した。このときには、幕府のほかに薩摩と佐賀の	256
両藩が別個に出品を行った。また、江戸商人が茶店を開き、こま回しなど多くの芸人や曲	296
芸師が海を渡り、その芸を披露して好評を博した。↓	320
明治政府が正式に参加したのは、1873年のウィーン万博で多数の大工や職人がかの	360
地に赴き、神社と日本庭園がある日本館を建設した。ところが、パビリオンが完成しない	400
うちに博覧会が始まってしまったため、会期中もしばらく工事が続けられた。大工が木を	440
削る際に使うかんなの刃の向きがヨーロッパのそれとは異なり、偶然通りかかった女王が	480
その削りくずを大事に持ち帰ったとのエピソードが残されている。会場には美術工芸品と	520
ともに、名古屋城の金のしゃちほこも展示された。日本の出品物は評判になり、五重の塔	560
や茶室などの展示館がそのまま買い取られたり、陶磁器や漆器、浮世絵などの美術工芸品	600
は偽物まで作られたりするほどであった。↓	620
1878年のパリ万博でも、日本館の出品物が話題を呼び、日本の文化が大流行する。	660
日本文化はヨーロッパの芸術や文化に大きな影響を与え、ゴッホやモネ、マネなどの作品	700
は浮世絵から大きな影響を受けたことが知られている。↓	726
1900年、パリで開催された博覧会で日本は、芸者と武士という芝居を上演した。そ	766
のときの女優は大変な人気となり、彼女の名前を冠した香水まで発売された。ピカソも魅	806
了され、デッサンを残しているという。↓	825
1970年、アジアで初めての万博が大阪で開かれた。テーマは、人類の進歩と調和で	865
ある。会場にはシンボルの太陽の塔が建設された。出品の目玉は、アメリカ館のアポロ宇	905
宙船が持ち帰った月の石で、これを見るために何時間も行列ができた。さらに、日本初	945
の携帯電話や薄型テレビも注目を集めた。	964

あの人はおしゃれだといわれることは、服装に気を遣う人にとって、最大の褒め言葉で	40
す。それでは、おしゃれの言葉の語源は何でしょうか。それは「さらす」という動詞がも	80
とだといわれています。日光や雨風が当たるままにするようすを意味します。太陽にさら	120
す、雨にさらす、という使い方をします。おしゃれの言葉を生んだ背景は使い込まれて心	160
地よくなった状態を指しています。↓	177
今では流行のスタイルは、いち早く取り入れて新しい服を着こなすのが最先端のおしゃ	217
れと受け止められますが、昔の日本や欧州では違いました。使い込んだ物や祖父母の代か	257
ら譲り受けた洋服や着物、時計や宝飾品を大切に作る姿が、おしゃれの王道の価値観でし	297
た。新品ではなく、手入れの行き届いた古い品に注目が集まったのです。↓	331
例えば日本の昔の紳士は、新調した背広が新しく見えないように故意にしわをつけてい	371
ました。実際の着心地を言及するなら、履き慣れていれば靴ずれを起こさないのと同じで	411
洋服も長く使用した物は、体に沿う線が自然にでき上がるため、気持ちよく着られます。	451
特に着物は祖父母から子供へ、さらに孫へと数世代にわたって受け継がれる家の宝物でし	491
た。↓	494
紳士の国といわれるイギリスでは、19世紀のころ、人々は新品を身に着けることを極	534
端に嫌っていました。仕立てたばかりの背広や上着を船尾にぶら下げて航海し、潮風と太	574
陽と波に服をさらし、わざと使い込んだようにして着たといわれています。また、貴族の	614
館には、主人の世話係の執事がいました。彼らは、食事から服飾、邸宅や庭の掃除など家	654
事全般の運営を取り仕切るのが仕事で、江戸時代の大家の家老に当たる仕事でした。条	694
件として家主に似た体形の者が選ばれたそうです。仕立てたばかりの洋服を、場合によっ	734
ては靴まで、まず執事が相当の時間を着慣らし、程良くなったあとに、やっと主人が自分	774
用に使ったといえます。↓	786
それでは、執事も船も持たない者はどうすればよいかとある紳士が質問すると、そうい	826
う人は服を着たまま傘をささずに雨にぬれ、風に当たって歩くことだと別の年配の男性が	866
答えたという逸話があります。軽い冗談を会話の中に取り入れて話すことが、りっぱな紳	906
士の条件の一つといわれているイギリスです。おしゃれは服装だけでなく、ユーモアの感	946
覚を持つことも大切な要素だと認識されています。	969

わたしが子供のころは、2月の節分には家族で必ず豆まきをして、鬼は外、福は内、と	40
10 楽しく騒いだものだ。この行事の語源は、読んで字のごとく季節を	80
50 いうことを、大人になってから知るようになった。現在は節分とい	120
90 とだけを指すが、本来は一年に4回あり、四季の変わり目のことを	160
130 立春は、旧暦の正月のことであるため、一年の中で一番重要視され	200
170 の前日はいずれも節分であった。同じように季節の節目のことを、	240
210 陽暦の中国暦でいう一年を24の節目に分けた季節の暦である。そ	280
250 として定められたのが節句である。暦の中で最も気候の変わり目が	320
290 五つのことで、この時期を無事に過ごせるように無病息災の厄払い	360
330 て中国から日本に伝えた。↓	374
370 1月7日は、過去一年の厄払いをして、これからの福を祈願する。七草がゆを食べて万	414
384 病と邪気をはらう。3月は、女兒のひな祭りの日である。一般家庭	454
424 祝うようになったのは江戸時代中期に入ってからといわれている。男児の祭りとして定着	494
464 しているのが、5月の端午である。古代中国では邪気をはらうためにしょうぶ酒を飲み、	534
504 しょうぶ湯に入る習慣があった。日本に伝来して以後、武士道を重	574
544 の名前に通じることから、勇ましく丈夫に育つようにと願い、男	614
584 供が誕生して初めての場合は、両家の家族がそろって盛大にお祝い	654
624 女のときは妻の実家からひな飾りが贈られ、長男のときは夫のほう	694
664 飾りが贈られるのが習わしになっている地域もある。そして7月が	734
704 挟んで位置する織女星とひこ星が、この日に一番近づくことから生	774
744 による織り姫とひこ星の話は有名だ。9月は重陽で、陰陽道では陽	814
784 、陽が重なることから重陽といわれて非常にめでたい日とされている。日本では、貴族の	854
824 間で菊の節句といわれて菊酒を飲んで長寿を祈願していた。↓	882
864 今では暦の上での風習があまり見られないが、カレンダーで節気	922
892 候を判断してみると、昔の人の自然に対する理解の深さを感じる。本当に言いえていと	962
932 感心することがよくある。	974
972	

我が国を代表する人形芝居といえば、一番に「文楽」の名が挙げらるだろう。この名称で	40
10 20 30	
広く親しまれているが、かつてはその芸の種類を示す、浄瑠璃と呼ばれていた。一つのみ	80
50 60 70	
とまった物語を音楽に乗せ、作品が演じられていくのである。この舞台の上には、三人が	120
90 100 110	
一組みとなって上がる。物語の根幹を担う語り手、楽器の演奏を通してその表現に彩りを	160
130 140 150	
加える三味線弾き、そして人形の顔、腕や足を操る遣い手である。それらがすべて一体と	200
170 180 190	
なって完成されるのである。←	214
210	
文楽の人形を何よりも印象づけているのは、首だといわれている。役柄に応じて用意さ	254
224 234 244	
れ、男女、年齢、性格などで区別されている。専門の職人によって制作され、使用を重ね	294
264 274 284	
ると修理も必要とされる。このように、舞台上上がる人だけでなく、裏方と呼ばれる人が	334
304 314 324	
大勢存在するのも、際立った特徴の一つである。←	357
344 354	
この人形浄瑠璃の歴史をたどると、江戸時代初期にまでさかのぼるそうだ。大阪生まれ	397
367 377 387	
の大衆芸能で、日本では重要無形文化財に、世界ではユネスコ世界無形遺産に指定されて	437
407 417 427	
いる。そして、近年は欧米の演出家たちの興味を喚起しているという。もちろん、海外に	477
447 457 467	
も同じような劇は存在しているが、日本の文楽は、ただ芝居として優れているだけではな	517
487 497 507	
く、世界の人々に影響を与えるだけの魅力を備えているのである。←	548
527 537 547	
一つの人形を三人で操り、次々に登場人物が現れて物語が進行していく。さらに、話の	588
558 568 578	
語り手と三味線弾きは、基本的に一対一でペアを組み、老若男女すべての役柄を描写して	628
598 608 618	
いく。人間の感情の揺れ動きはもちろん、小説でいえば地の部分にあたる時代背景や地域	668
638 648 658	
の情景、さらには季節や時間経過など全体の雰囲気をも表現していくのだ。人形遣いは一	708
678 688 698	
人一役だったが、その人形を別々の三人が協力し合って演じるという独特の手法が用いら	748
718 728 738	
れている。人間国宝に認定されたかたの話によると、この芸というのは、技術と心が一体	788
758 768 778	
となって初めて完成されるもので、たとえ操ることはうまくできても、それだけでは見て	828
798 808 818	
いて味気ない。反対に、役の気持ちを表現することばかりに懸命になると、そこが目立っ	868
838 848 858	
てしまう。常に冷静さと気迫を兼ね合わせることも重要なのだそう。細かな芸当が要求	908
878 888 898	
される、難易度の高い舞台なのである。そして、世界から熱い視線が注がれるのも、この	948
918 928 938	
複雑な構造を見事に演じきることへの称賛だといっているだろう。	978
958 968	



近年、地球環境保全への関心が高まる中で、生物多様性という言葉	葉をよく耳にします。	40
しかし、その意味をきちんと理解している人は少ないのではないで	しょうか。↓	76
地球上には、わたしたち人間をはじめ、たくさんの種類の生物が	住んでいます。その数	116
は100万種以上といわれています。生物多様性とは、こうした種	や個体、その生態系に	156
ついて別々に考えるのではなく、命をつないでいくために互いに深く	かかわり、支え合っ	196
ていくという考え方のことです。↓		212
そして現在、世界中の専門家たちによって危ぐされている生物多	様性の危機とは、かつ	252
てないほどの速さで、多くの野生生物が地球上から姿を消しつつあ	る状況のことを指して	292
います。生物種の減少が進むと、密接にかわり合う種の相互関係	によって成り立ってい	332
る地球環境が破壊され、人類の存続そのものが危うくなるのです。特	に近年、環境保護に	372
おいて生物多様性が重視されるようになったのは、希少動物を保護	するだけで環境を保全	412
できると考えていたこれまでのやり方が、限界を露呈し始めたから	ではないでしょうか。	452
例えば、新潟県の県鳥として知られている「とき」は、かつて日本	各地に生息してしまし	492
たが絶滅に至りました。減り始めてから保護しようとしても、間に	合わなかったのです。	532
それは、彼らが生息できる生態系がなくなってしまったからです。その	経験から、同じよ	572
うに自然環境の破壊とともに減少の一途をたどっている蛍の保護活	動が、現在各地で積極	612
的に行われています。↓		623
こうした活動の先駆けとなったのは、1992年に各国の首脳がブラジル	に集まって開	663
催された「国連環境開発会議」です。世界各地から報告される野生	生物の絶滅や砂漠化の	703
拡大、酸性雨による森林の枯死、熱帯林の喪失、温室効果ガスによ	る温暖化など、環境保	743
護および社会的経済的問題について話し合いが行われたのです。そ	こで採択されたのが、	783
生物多様性条約です。地球上の多様な生物を生息環境とともに保全	し、生物資源の持続可	823
能な方法での利用や遺伝資源の利用を公正かつ公平に配分すること	が定められました。そ	863
れ以降、各国の取り組みが本格化していますが、個人レベルでも種	の保存や生態系保護を	903
考える必要があるのかもしれない。多様な生命が豊かに存在する	ことを当たり前とら	943
えず、それらを保護し、はぐくむ運動を進めなければならない時期	にきているのだと思い	983
ます。		986

初段速度模擬問題 10 (模範解答)

日本の服飾文化の中	で洋式の靴が履かれる	ようになったのは、江	戸時代の末期からだ	と	40
10	20	30			
いわれています。そ	して、明治3年3月1	5日、東京築地に初	めて	近代的な工場が	でき、
50	60	70			80
国内で本格的な製	造が始まりました。	この日	が「靴の記念日」	です。最初に大	量に作られ
90	100	110			120
ていたのは軍用だ	ったのですが、華	やかな鹿	鳴館時代の服装	にふ	さわしい紳士、
130	140	150			160
めのもも作られて	いたようです。そ	の後1	40年余り、わた	した	ちの生活スタイル
170	180	190			200
化に伴いながら、	伝統に裏づけされ	た確かな	職人技と最新の	技術が	融合した、履き
210	220	230			240
よい、美しいデザ	インのものが数	多く誕生	しています。↓		266
250	260				
日本における洋	式の靴の歴史と	しては、最	初に革靴を履	いた日本	人は坂本龍馬
276	286	296			306
ではないかとい	われています。幕	末期、将	軍家の権力が	弱まり、鎖	国の実行力も
316	326	336			346
たころ、外国	との非	公式な	交易が各所	で行	われ、西
356	366	376			386
ようになり	ます。そ	んな	中、彼は	当時の	最新
396	406	416			426
しています。そ	して、	その	足元に	革靴	が写
436	446	456			466
明治維新で、	鎖国	制	度が撤	廃	されても
464	474	484			494
んでした。な	ぜなら、	それ	以前の	日本	では日
504	514	524			534
とした独自の	文化が	成	立	して	いた
544	554	564			574
入りできる	だけで、	ほと	んど	が	土
584	594	604			614
と草履が	利用	され	て	い	た
624	634	644			654
ほぼ限定	されて	いま	した。	その	ため、
664	674	684			694
す。↓					697
707	717	727			
そして、第	二次	世界	大	戦	後、
747	757	767			777
アメリカ	文化	の	影	響	を
787	797	807			817
ことが	一般	化	し	ま	す。
827	837	847			857
と徒歩	だ	た	た	め、	十
867	877	887			897
性の外	出	着	は	ま	だ
907	917	927			937
て、洋	式	靴	の	日	常
947	957	967			977
ニュー	ー	ヨ	ーク	に	並
987					988

初段速度模擬問題 11 (模範解答)

ある日のこと、古い雑誌を眺めていると興味深い記事を見付けました。それは、ひな祭	40
りの特集号で、多くは日本各地の伝統的な風習や装飾などを紹介した記事でした。そんな	80
中でわたしの目を引いたのは、パスポートや切符などを撮影した白黒写真です。そこに記	120
されている文字はほとんどが英語で、見出しの横には「日米友情の人形計画」という耳慣	160
れない言葉がありました。↓	173
記事は、1888年に日本へ赴任したアメリカ人宣教師の紹介から始まっていました。	213
彼は、九州や四国を中心にキリスト教を伝道しながら、時には大学の教壇に立つなどして	253
20年余りを日本で過ごしましたが、病気療養のため帰国することになります。折しもそ	293
のころ、故郷のカリフォルニア州では、大規模な排日運動が巻き起こっていました。そこ	333
には、農業などの仕事を求めて移民した多くの日本人が在住していたからです。第一次世	373
界大戦が終結すると運動はさらに激化し、彼らの土地所有権は奪われ、1924年には、	413
移民そのものを全面的に禁止する法律まで施行されました。親日家であった宣教師は悲し	453
み、制度改正を求める運動に乗り出します。しかし、戦争による経済的な痛手や、失業者	493
の増加といった米国内の現実は厳しく、さらに、彼のあまりに熱心すぎる行為が排日勢力	533
の反感を買ったこともあり、運動は失敗に終わりました。そんなとき、彼の脳裏をよぎっ	573
たのが日本のひな祭りの光景でした。いつしか彼は赤い布を敷いた段に、両国の人形を一	613
緒に並べたいと思いはじめます。そして、彼はアメリカの人形を日本へ贈ることを計画しま	653
す。民族同士の誤解は、文化交流によって解くのが最良の方法だと考えたからです。この	693
ように構想された「日米友情の人形計画」の主役に選ばれたのは、先入観のない両国の子	733
供たちでした。パスポートや切符も構想の一つで、アメリカの人形が日本に旅するという	773
真実味を持たせるために、わざわざ人形用に用意されたものでした。人形の出発前に送別	813
会も催し、1926年にサンフランシスコの港から船出しました。一方の日本では盛大な	853
歓迎行事の後、各都道府県の小学校や幼稚園に人形を配布しています。↓	886
記事は「もう一つのひな祭り」という見出しで、心の奥が温まる内容でした。筆者はそ	926
の後、両国の関係が改善された経緯には触れていませんでしたが、少なくとも次世代を担	966
う子供たちの記憶に残ったのは確かではないでしょうか。	992

初段速度模擬問題 1 2 (模範解答)

ここ数年、昭和30年代を舞台にした映画が相次いで公開されている。この時代の歌謡	40
曲や和製ポップスをカバーしたCDも話題となった。また、大分県の豊後高田市には、当	80
時の商店街を再現した町並みが造られ、多くの観光客を集めている。ブームの背景には、	120
この時代に子供だった団塊の世代が定年期を迎え、昔を懐かしむようになったことや、景	160
気の低迷をきっかけに、日本経済が最も元気だった高度成長期がどのような時代だったの	200
かをもう一度振り返ってみようという人々の心情があるに違いない。また、現代の若者た	240
ちにとっては、昭和30年代の雰囲気は、どこか異国の風景を見るような新鮮な感覚があ	280
るのかもしれない。↓	290
時代が変われば、人々の暮らし方も変わる。それを表しているのが住まいの変化だ。か	330
つて、家の中心といえは茶の間だった。辞書には「家族が食事をしたり談笑したりする部	370
屋」と定義されており、現在のリビングとは微妙に意味が違って、もっと親密な空間なの	410
だ。当時は、夕飯時にはみんなが茶の間へ集まって食事をするというのが普通だった。一	450
家だんらんとは、元来このような光景を指す言葉なのである。現在とは異なり、高度成長	490
期以前は会社勤めの人にも残業することは少なく、夜間営業をしている店も限られていたた	530
めまっすぐ帰宅し、塾へ行く子供も少なかった。家はそれほど広くはなく個室もなかった	570
ため、必然的に家族が茶の間に集まることになったのだ。その中心には、木製のちゃぶ台	610
があった。これは四脚の低い簡易テーブルのことで、いすには腰掛けずに、畳の上にその	650
まま座るか、座布団を敷いて座った。ちゃぶ台の標準の大きさは直径90センチほどであ	690
り、形は丸型や長方形で、なべものができるように真ん中に丸い穴を開けたものもある。	730
ここにしちりんという、土製のこんろを入れて煮炊きするのだ。燃料には炭や練炭を使用	770
した。台の脚は折り畳み式のものも多く、来客時など不要の際は簡単に片付けることがで	810
きた。↓	814
日本の食卓の歴史を調べてみると、江戸時代以前は各自の前に銘々ぜんという小さな台	854
が並べられ、この上に料理を盛った。明治時代になり、西洋文化が紹介されると上流階級	894
などではテーブルが使用されるようになり、これを日本化したちゃぶ台が明治20年ごろ	934
に登場した。家族みんなが同じ食卓を囲むということは、それまでの階級制度が壊れ、人	974
間関係が平等になったことの象徴でもあった。	995